

がくどう 第9号

平成22年7月9日
ちくしっ子ネットワーク
指導員会

保護者のいない放課後を過ごす子どもたちに“安全で充実した時間”をすごしてほしい…働きながら子育てをする保護者たちが子どもを想う共通の願いから学童保育は生まれました。子どもたちにとって、より良い放課後を保障するためには、保護者・指導員・行政・地域が連携しあう“共同の子育て”が必要不可欠です。

今回はその“共同の子育て”について考えていきたいと思います。

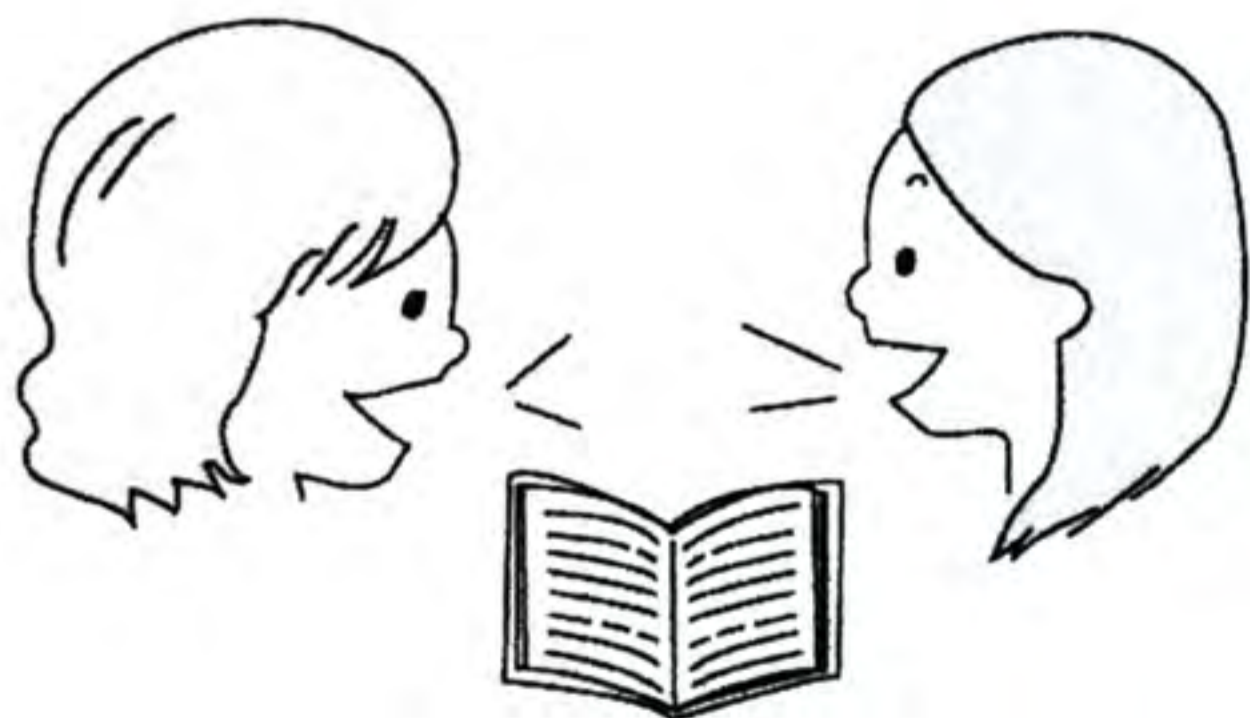
保護者と指導員との子育て

あの子、学童ではどんなかんじなのかしら？

〇〇くん、おうちではどんなことしてるのかな？

家庭・学校・学童・習い事…子どもたちは1日に色んな場所に行き、それぞれの時間をすごしています。そこでどういうふうに住んでいるのか？って気になりますよね。

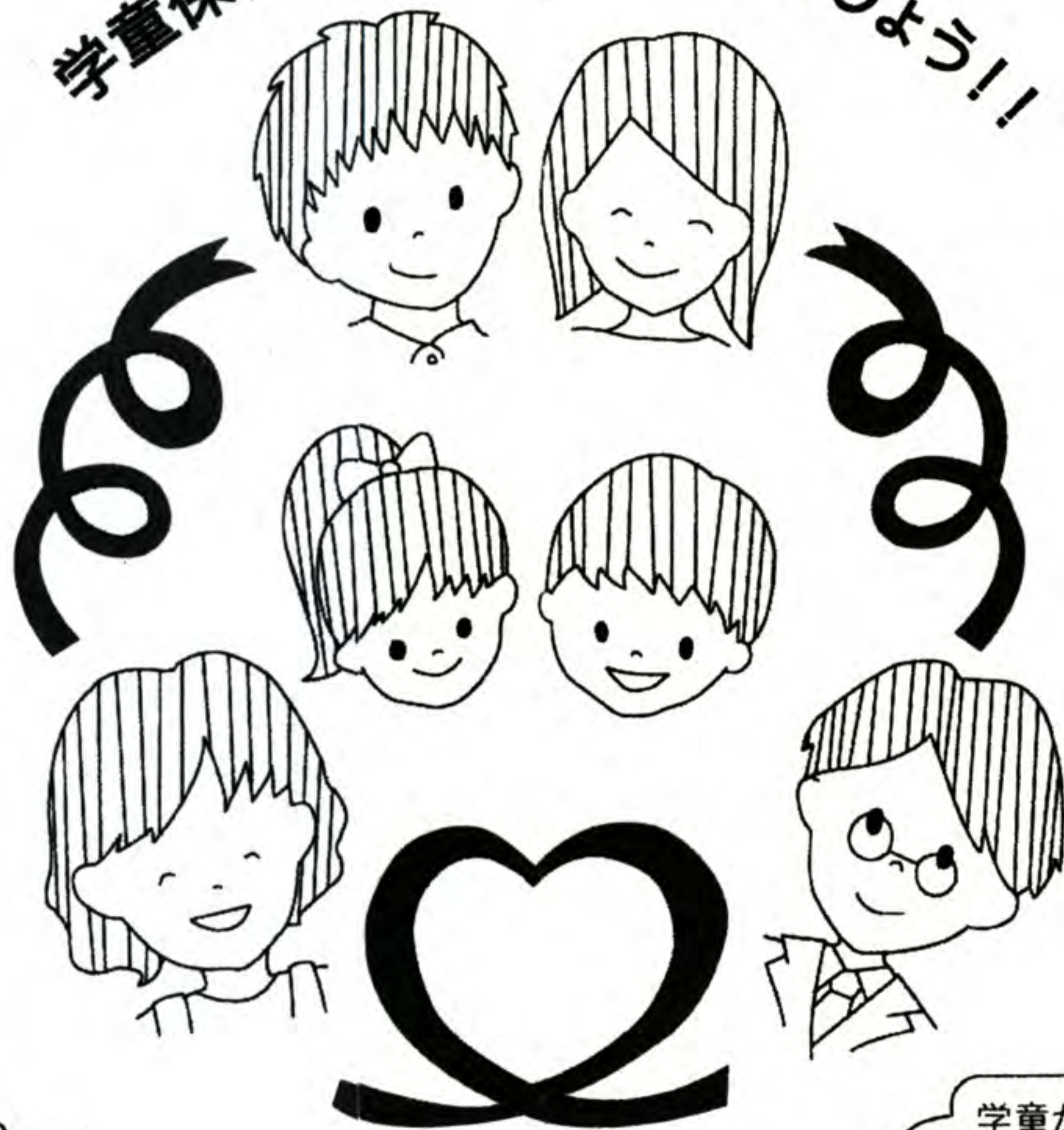
お迎えや連絡帳を通じて“子どものいま”を伝えあって、一緒に子育てをしていきましょう！



たくさんの人との関わりの中で成長していく学童の子どもたちは、日々楽しみ悩み様々な経験をしながら毎日を送っています。

私たちはそんな“子どもたちのいま”を一緒に見つめていきたいと思っています。

お父さん お母さん
学童保育と一緒に子育てしましょう！！

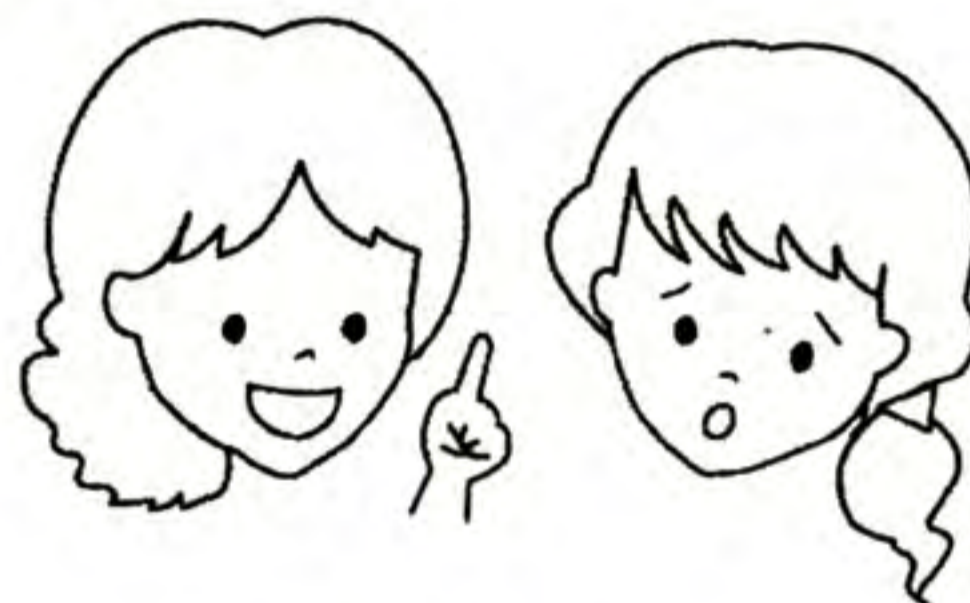


保護者同士の子育て

うちの子、ケンカが多くって…

仕事が大変でまいっちゃう！

そんな日常の不安や子育ての悩みなど親同士保護者会でお話してみる…すると心がスッキリしたり、皆からアドバイスをもらえたり！輪も広がって、きっと今よりもっと楽しい子育てに出会えますよ。



地域・行政との子育て

子どもが増えて、施設が追いつかない！

学童からの帰り道に大人があると安心なんだけど…

学童保育の充実の為には、地域と行政の助けも必要です。学童をより深く理解してもらうために、地域や行政の人々と仲良くなって協力してもらいましょう。

ウラ面でもっと詳しく！！→

保護者と指導員のつながり



うちの子、学童ではどんな様子かな？先生に聞いてみたいけど…

保護者

〇〇くん、学童ではおとなしいけど、お家でもそんなのかな？ちょっと聞いてみたいなあ…

指導員



子どもの様子をどう聞けば・いつ聞けばいいのかな？

指導員も保護者の方とたくさんお話したいんですよ

楽しいこと、つらいこと、時にはケンカも経験しながら毎日を精一杯過ごし、成長している子どもたち。指導員はそんな子どもたちの一日の様子を振り返りながら伝え合い、毎日記録をつけながら子どもたちの“日常”を見守っています。



子どもたちは家庭＝学校＝学童のつながりの中で生活をしているので、“いつもと様子が違うな…”と思ったとき、学童の生活の中だけでは、その“どうして？”が見えないこともあります。そんな時、お家での様子を伝えてもらおうと、その子どもを理解するきっかけができます。



「昨日〇〇へ行って、帰りは車でずっと寝てました」など、些細な日常のエピソードからも、子どもとお話できる材料をたくさん集めることができます。指導員と保護者と会話のキャッチボールをしながら、子どもをより深く理解し合い、一緒に子育てしていきましょう。

指導員は子どもをただ預かるだけではなく、保護者の子育てのパートナーとして信頼関係を築き、助け合って子育てを進めていきたいと思っています。子どもの一番の理解者は保護者です。その保護者とたくさんお話することで、お家での生活を知り、保護者の思いも知ることができます。

これからも、連絡帳、お迎えの時、定例会の時、もっとたくさんお話していきましょう！

保護者どうしのつながり

この子学童で友だちとよく遊べてるのかな…？来週定例会だけど、知らない保護者ばかりで聞きにくいなあ。



一人で子育てをしていると、“勉強、親子関係、友だちとの関わり…”と悩みはつきず、考えれば考えるほど不安になってしまいます。働きながら子育てをする保護者どうし、なかなか顔を合わせて話す機会も少なく、一人でがんばる“孤育て”になりかねません。

そんな時、たくさんの人の話を聞いて、「どこも一緒なんだな～」とちょっとホッとする。子育て真っ最中の親同士だから分かり合えることも、学校や子どもの様子を伝え合うこともできる場所…

それが保護者会の場なんです。

とくに定例会は、保護者の方々が一堂に顔を合わせる唯一の機会です。定例会は学童の運営について話し合う場であり、子どもたちの普段の様子を指導員から聞くチャンスでもあり、保護者どうしがつながる場でもあります。

定例会以外にも、学童によっては親子レクリエーションやプール当番など保護者が顔を合わせる機会はたくさんあります。気軽におしゃべりをする中で、子育てのヒントやアドバイスをもらいながら、悩みや不安を減らしていきましょう。

この前、〇〇くんが遊びを教えてくれたって、うちの子喜んでいましたよ！



そんなことができるようになってたんだ！よかった～。安心した。

保護者会では、学童での子どもたちの普段の様子を知り、“保護者全員が楽しく交流していくこと”が大切なことだと思います。

一番の主役は子どもたちです。そして子どもたちに代わって声をあげるのが、保護者の役目です。働く親が、子どものより良い放課後を求めて、それを形にしていけるところが保護者会運営のいいところだと思います。もっとたくさんの保護者とつながって、子どものこと、学童のこと、いっぱいおしゃべりして解決していきましょう！